

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位



横濱開港150周年



記者発表資料  
平成19年7月23日  
財団法人横浜開港150周年協会  
企画調整部企画調整部長  
小林 仁 TEL222-1555  
開港150周年・創造都市事業本部  
150周年記念事業推進課長  
田丸 祐一 TEL671-4248

横浜開港 150 周年記念コアイベント  
(バイサイドステージ及びヒルサイドステージ)

## イベント実施業務(実施設計策定等) 委託事業者を選定しました!

2009年(平成21年)に開催される横浜開港150周年記念コアイベントについて、財団法人横浜開港150周年協会は、横浜市が策定した「実施計画」を踏まえ、実施設計策定等の業務を委託する事業者を選定するために公募型プロポーザルを実施しました。

7月13日、評価委員会において事業者(バイサイドステージ3者、ヒルサイドステージ1者)へのヒアリングを実施し、最優秀提案を選定しました。評価委員会による評価結果に基づき、協会は、バイサイドステージ及びヒルサイドステージそれぞれの委託事業者を次のとおり選定しました。

### イベント実施業務委託事業者

#### ・バイサイドステージ

##### **(株)博報堂 JV**

(共同提案者)

(株)神奈川新聞社、(株)東急エージェンシー、(株)エヌエイチケイエンタープライズ

(株)旭広告社、(株)京急アドエンタープライズ、(株)相鉄エージェンシー、(株)横浜アーティスト

#### ・ヒルサイドステージ

##### **(株)アサツーディ・ケイ**

### 《評価委員》

小川 巧記 (開港 150 周年記念コアイベント・総合プロデューサー)  
北村 圭一 (横浜市開港 150 周年・創造都市事業本部 150 周年記念事業・創造都市推進部長)  
倉田 好明 (財団法人横浜開港 150 周年協会 常務理事)  
田中 里沙 (「宣伝会議」編集長、日本イベント大賞 審査委員)  
橋爪 紳也 (大阪市立大学大学院 教授、イベント学会 副会長)  
日比野克彦 (開港 150 周年記念コアイベント・アートプロデューサー)

(敬称略：五十音順)

## 《評価委員会の総評》

今回のプロポーザルを主催した財団法人横浜開港150周年協会では、開港150周年記念コアイベントの実施に向けてさまざまな準備を急ピッチで進めています。

横浜開港150周年を迎える2009年まで、残り700日を切っていることから、実施設計の策定をはじめとするイベント実施業務を行う事業者を選定する今回のプロポーザルは、記念コアイベントの成否の鍵を握っていると言っても過言ではありません。

今回は、ベイサイドステージについて3者、ヒルサイドステージについては1者から提案書の提出をいただき、それぞれのステージについて最優秀提案を選定するための厳正なる評価を行いました。

評価に際しては、「横浜港の歴史や先人の業績への感謝等、横浜開港150周年記念コアイベントの目的・趣旨の理解度」、「記念コアイベントにふさわしい集客性」、さらには、イベント開催まで2年に迫っていることから、「提案内容の実現可能性」、「収支計画の妥当性」、「協賛計画の具体性」及び「推進体制」などに力点を置きました。

また、ヒルサイドステージに固有の評価項目として、「市民参加事業としての課題認識力」、「市民参加システム運営の安定度・将来的な継続性・独自性」や「会場ゾーニングの妥当性・独自性」、「会場運営計画の妥当性、独自性」などについて、評価を実施しました。

いずれの提案者も企画力、実行力を兼ね備えているため、評価もたいへん難しいものになりましたが、各評価項目において、総合的に高い評価を得た提案書を最優秀提案として選定いたしました。選定されなかった提案の中にもすばらしい企画内容が少なからず含まれていました。

今回、最優秀提案を提出された事業者におかれましては、財団法人横浜開港150周年協会及び横浜市と協働のもと、多くの市民が参加しながら、横浜港の歴史を振り返るとともに、国内外に国際都市横浜の魅力を発信できる記念イベントを実施していただくことを期待しております。

横浜開港 150 周年記念事業コアイベント実施業務委託に関する公募型プロポーザル評価委員会  
委員長 橋爪 紳也

※ 詳細は財団法人横浜開港 150 周年協会の Web サイトをご覧ください。  
URL <http://www.yokohama-lab.com/y150/>

## 《お問い合わせ先》

財団法人横浜開港 150 周年協会 企画調整部  
名倉（ベイサイド関連）、御調（ヒルサイド関連）、江成（プロポーザル全般）  
e-mail [proposal@yokohama150.org](mailto:proposal@yokohama150.org)、TEL：045-222-0150

横浜経済記者クラブ記者 各位



横浜開港150周年



記者発表資料  
平成19年7月23日  
財団法人横浜開港150周年協会  
企画調整部企画調整部長  
小林 仁 TEL222-1555  
開港150周年・創造都市事業本部  
150周年記念事業推進課長  
田丸 祐一 TEL671-4248

## 横浜開港 150 周年記念コアイベント

(バイサイドステージ及びヒルサイドステージ)

# イベント実施業務(実施設計策定等) 委託事業者を選定しました!

2009年(平成21年)に開催される横浜開港150周年記念コアイベントについて、財団法人横浜開港150周年協会は、横浜市が策定した「実施計画」を踏まえ、実施設計策定等の業務を委託する事業者を選定するために公募型プロポーザルを実施しました。

7月13日、評価委員会において事業者(バイサイドステージ3者、ヒルサイドステージ1者)へのヒアリングを実施し、最優秀提案を選定しました。評価委員会による評価結果に基づき、協会は、バイサイドステージ及びヒルサイドステージそれぞれの委託事業者を次のとおり選定しました。

## イベント実施業務委託事業者

### ・バイサイドステージ

#### **(株)博報堂 JV**

(共同提案者)

(株)神奈川新聞社、(株)東急エージェンシー、(株)エヌエイチケイエンタープライズ

(株)旭広告社、(株)京急アドエンタープライズ、(株)相鉄エージェンシー、(株)横浜アーティスト

### ・ヒルサイドステージ

#### **(株)アサツーディ・ケイ**

## 《評価委員》

小川 巧記 (開港 150 周年記念コアイベント・総合プロデューサー)  
北村 圭一 (横浜市開港 150 周年・創造都市事業本部 150 周年記念事業・創造都市推進部長)  
倉田 好明 (財団法人横浜開港 150 周年協会 常務理事)  
田中 里沙 (「宣伝会議」編集長、日本イベント大賞 審査委員)  
橋爪 紳也 (大阪市立大学大学院 教授、イベント学会 副会長)  
日比野克彦 (開港 150 周年記念コアイベント・アートプロデューサー)

(敬称略：五十音順)

## 《評価委員会の総評》

今回のプロポーザルを主催した財団法人横浜開港150周年協会では、開港150周年記念コアイベントの実施に向けてさまざまな準備を急ピッチで進めています。

横浜開港150周年を迎える2009年まで、残り700日を切っていることから、実施設計の策定をはじめとするイベント実施業務を行う事業者を選定する今回のプロポーザルは、記念コアイベントの成否の鍵を握っていると言っても過言ではありません。

今回は、ベイサイドステージについて3者、ヒルサイドステージについては1者から提案書の提出をいただき、それぞれのステージについて最優秀提案を選定するための厳正なる評価を行いました。

評価に際しては、「横浜港の歴史や先人の業績への感謝等、横浜開港150周年記念コアイベントの目的・趣旨の理解度」、「記念コアイベントにふさわしい集客性」、さらには、イベント開催まで2年に迫っていることから、「提案内容の実現可能性」、「収支計画の妥当性」、「協賛計画の具体性」及び「推進体制」などに力点を置きました。

また、ヒルサイドステージに固有の評価項目として、「市民参加事業としての課題認識力」、「市民参加システム運営の安定度・将来的な継続性・独自性」や「会場ゾーニングの妥当性・独自性」、「会場運営計画の妥当性、独自性」などについて、評価を実施しました。

いずれの提案者も企画力、実行力を兼ね備えているため、評価もたいへん難しいものになりましたが、各評価項目において、総合的に高い評価を得た提案書を最優秀提案として選定いたしました。選定されなかった提案の中にもすばらしい企画内容が少なからず含まれていました。

今回、最優秀提案を提出された事業者におかれましては、財団法人横浜開港150周年協会及び横浜市と協働のもと、多くの市民が参加しながら、横浜港の歴史を振り返るとともに、国内外に国際都市横浜の魅力を発信できる記念イベントを実施していただくことを期待しております。

横浜開港 150 周年記念事業コアイベント実施業務委託に関する公募型プロポーザル評価委員会  
委員長 橋爪 紳也

※ 詳細は財団法人横浜開港 150 周年協会の Web サイトをご覧ください。  
URL <http://www.yokohama-lab.com/y150/>

## 《お問い合わせ先》

財団法人横浜開港 150 周年協会 企画調整部  
名倉（ベイサイド関連）、御調（ヒルサイド関連）、江成（プロポーザル全般）  
e-mail [proposal@yokohama150.org](mailto:proposal@yokohama150.org)、TEL：045-222-0150